

2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東
 コード番号 7585 URL http://www.kannanmaru.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 榮治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 (TEL) 048-815-6699
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績(2019年7月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	766	△13.0	△54	—	△50	—	△51	—
2019年6月期第1四半期	881	△19.8	△58	—	△54	—	△53	—

(注) 包括利益 2020年6月期第1四半期 △51百万円(—%) 2019年6月期第1四半期 △53百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	△13.64	—
2019年6月期第1四半期	△13.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
2020年6月期第1四半期	2,895	2,281	2,281	2,281	78.8	
2019年6月期	3,033	2,371	2,371	2,371	78.2	

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 2,281百万円 2019年6月期 2,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,791	△4.0	16	—	18	—	14	—	3.87
通期	3,542	△0.9	11	—	15	—	7	—	2.01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規一社(社名)、除外一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期1 Q	4,351,308株	2019年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	2020年6月期1 Q	539,703株	2019年6月期	539,703株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期1 Q	3,811,605株	2019年6月期1 Q	3,811,605株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第3四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における外食業界は、人手不足を背景とした人件費の上昇に加え、消費税率の引き上げを控えた消費マインドの停滞リスク、また、天候不順による原材料価格の上昇等により、経営環境はより一層厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、また人材の発掘・登用を積極的に行い、「わざわざご来店いただいたお客様」にご恩返しするためのきめ細かい経営改善計画を実行しております。具体的には、当期より進行中である2020年6月期を初年度とする中期経営計画（5年）です。3つの柱である①事業戦略、②組織・人事戦略、③財務戦略の各プロジェクトを推進しており、今後その効果が見込める予定であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」31店舗、「日本海庄や」21店舗、気軽な安らぎ処「やるき茶屋」5店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」3店舗、大衆すし酒場「じんべえ太郎」1店舗、の合計61店舗となっております。なお当第1四半期連結会計期間におきましては「庄や」2店舗を閉店いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高766,980千円（前年同四半期比13.0%減）、売上総利益は546,466千円（前年同四半期比13.5%減）、販売費及び一般管理費については600,750千円（前年同四半期比12.9%減）となり、営業損失は54,284千円（前年同四半期は営業損失58,275千円）となりました。

経常損失につきましては50,880千円（前年同四半期は経常損失54,155千円）、税金等調整前四半期純損失50,760千円（前年同四半期は税金等調整前四半期純損失51,725千円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失51,999千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失53,222千円）となりました。

なお、当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,641,311千円となり、前連結会計年度末に比べて91,264千円減少となりました。これは主に、配当金支払38,116千円等により現金及び預金が82,651千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は1,254,372千円となり、前連結会計年度末に比べ47,016千円の減少となりました。これは主に、賃貸借契約に係る差入保証金の返還により保証金が51,564千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は337,964千円となり、前連結会計年度末に比べて40,470千円の減少となりました。これは主に、閉店に伴う原状回復工事により資産除去債務が32,399千円減少したことによるものであります。

また、固定負債は275,748千円となり、前連結会計年度末に比べて8,202千円の減少となりました。これは主に、長期借入金が4,167千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は2,281,971千円となり、前連結会計年度末に比べて89,608千円の減少となりました。これは主に、配当金支払38,116千円及び親会社株主に帰属する四半期純損失51,999千円により利益剰余金が90,115千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,605,211	1,522,560
売掛金	33,381	32,451
原材料	24,732	24,459
前払費用	49,260	45,239
その他	19,989	16,601
流動資産合計	1,732,576	1,641,311
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	363,287	370,020
その他(純額)	280,206	275,990
有形固定資産合計	643,494	646,010
無形固定資産	13,920	13,857
投資その他の資産		
差入保証金	564,498	512,934
その他	87,449	88,940
貸倒引当金	△7,973	△7,369
投資その他の資産合計	643,974	594,504
固定資産合計	1,301,388	1,254,372
資産合計	3,033,965	2,895,684
負債の部		
流動負債		
買掛金	67,567	61,649
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	18,057	16,668
未払法人税等	16,425	4,778
賞与引当金	1,440	5,800
店舗閉鎖損失引当金	14,140	6,622
資産除去債務	40,965	8,566
その他	209,838	223,878
流動負債合計	378,434	337,964
固定負債		
長期借入金	19,442	15,275
資産除去債務	200,671	201,320
その他	63,837	59,153
固定負債合計	283,951	275,748
負債合計	662,385	613,713

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	2,621,487	2,531,372
自己株式	△622,074	△622,074
株主資本合計	2,363,013	2,272,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,566	9,072
その他の包括利益累計額合計	8,566	9,072
純資産合計	2,371,580	2,281,971
負債純資産合計	3,033,965	2,895,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	881,884	766,980
売上原価	250,207	220,514
売上総利益	631,677	546,466
販売費及び一般管理費	689,952	600,750
営業損失(△)	△58,275	△54,284
営業外収益		
受取利息	59	49
受取配当金	13	38
受取家賃	224	224
協賛金収入	500	-
受取保険金	-	2,375
貸倒引当金戻入額	1,337	603
その他	2,018	210
営業外収益合計	4,154	3,501
営業外費用		
支払利息	34	72
貸倒引当金繰入額	-	25
営業外費用合計	34	97
経常損失(△)	△54,155	△50,880
特別利益		
固定資産売却益	-	119
資産除去債務戻入益	2,500	-
特別利益合計	2,500	119
特別損失		
固定資産除却損	70	-
特別損失合計	70	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,725	△50,760
法人税、住民税及び事業税	2,154	1,638
法人税等調整額	△657	△399
法人税等合計	1,496	1,238
四半期純損失(△)	△53,222	△51,999
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△53,222	△51,999

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△53,222	△51,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△588	506
その他の包括利益合計	△588	506
四半期包括利益	△53,810	△51,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,810	△51,492
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。